

競技上の注意事項

競技規則	平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程ならびに同公認審判員規程による。
競技方法	男女ともにトーナメント方式とし2位決定戦を行う。初戦の敗者による交流戦を行う。決勝戦、2位決定戦は勝敗が決まり次第打ち切りとする。他は勝敗決定後も全試合行う交流戦は15点3ゲーム、先に8点を取った時点で1分を超えないインターバルを認める。ゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に11点を取った時点で1分を超えないインターバルを認める。 インターバル中アドバイスが出来るのは、ベンチ入りしている監督またはコーチの中で合計2名以内とする。 重複出場は不可とする。 6年シングルス、4年シングルス、5年ダブルス、6年ダブルス、5年シングルス の順に試合を行う。 ベンチ入りは選手10名以内、監督1名、コーチ2名以内とする。 監督・コーチは(公財)日本バドミントン協会登録者で同協会公認審判員登録者とする。 試合前の練習は初戦のチームのみ3分間行う。 連続して試合を行う場合は、前試合終了後5分以内にオーダー表を提出し、前試合終了10分後に試合を開始する。 勝敗決定後のメンバーチェンジを認める。
使用シャトル	平成30年度(公財)日本バドミントン協会検定合格球を使用する
出場資格	平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録選手で同一クラブ選手で結成しているチーム。
開始時間	9時20分からの開会式終了後(9時50分予定)
審判	審判は試合の無いチームが行うよう、本部で指定する。 (主審は有資格者とし、線審・得点係は選手または大人が行う)

一般上の注意事項

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管して下さい。試合中は、チームメートや保護者が管理して紛失盗難等がないように、お互い協力する。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
3. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行って下さい。
飲食は指定の場所(開会式で案内します)でお願いします。
4. 「ごみ」は各自で持ち帰って下さい。
5. フロア内は土足厳禁です。